



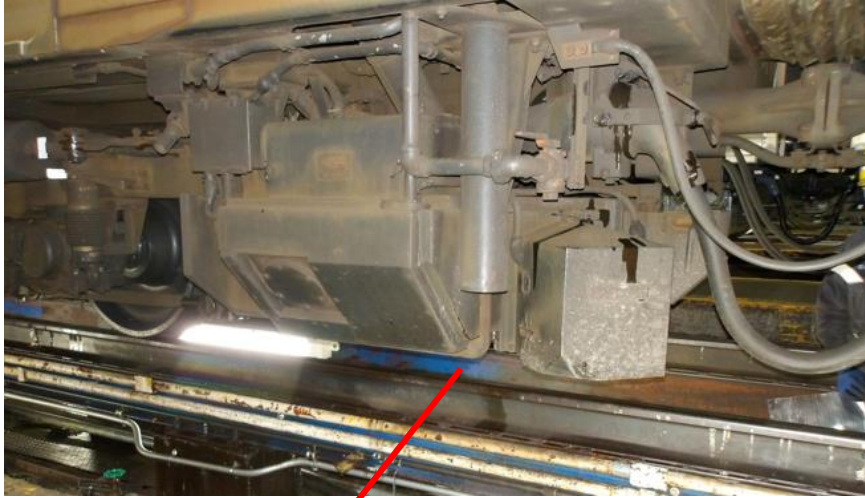
2025年3月27日

## 車両の汚物装置下部フサギ板が落失していた事象について

本日（3／27）10時05分頃、札幌運転所構内における車両の検査施行時に、床下にある汚物装置下部フサギ板が取り付けいていないことが判明しました。

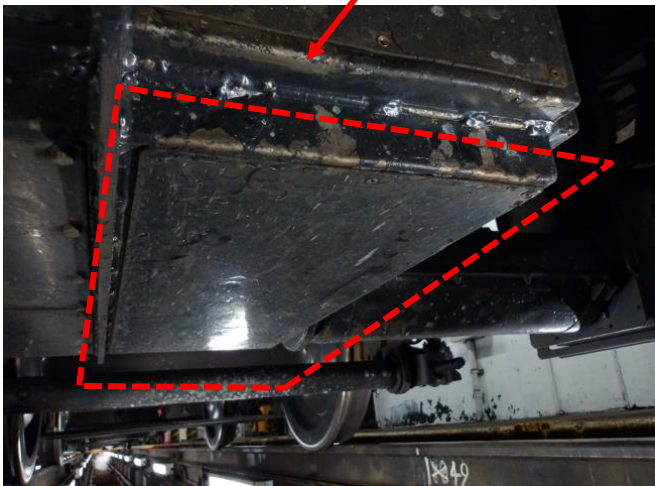
ご利用のお客様には、ご不安な思いをおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

1. 発見日時 2025年3月27日（木）10時05分頃
2. 判明場所 札幌運転所構内  
（札幌市手稲区曙1条3丁目）
3. 概 況 札幌運転所において、同所所属クハ731-115号の交番検査施行時に汚物装置下部フサギ板が取り付けいていないことを認めました。
4. 影響列車 なし  
お客様、乗務員にけがはありません。
5. 原 因 調査中
6. 緊急対策 本日（3／27）より、当該車両と同形式の汚物処理装置を有する731系（当該車両を除く全20両）を対象に、検修社員による汚物処置装置下部フサギ板の状態検査を実施します。  
なお、本日17時00分現在、クハ731-116号でも同様に取り付けいていないことが判明しています。



汚物装置外観

下から見上げた状態



【正常な状態】

下部フサギ板が取り付けられている  
(約 30 c m × 70 c m、約 2 k g)



【事象発見時の状態】

下部フサギ板が取り付けしていない